

# 岐阜農林事務所の普及活動状況

平成25年7月21日現在

## 今月の重点活動

### ■枝豆 イメージキャラクター決定

7/10、がんばる園芸産地育成支援事業を活用し、えだまめ生産者と流通関係者の意見交換会を行なった。農業普及課は、産地 PR 担当者の育成を図るとともに、防虫ネット栽培等によるクリーン農業の取組みについて、流通関係者に PR を行なった。

また、7/13 にえだまめ収穫体験会が岐阜市曾我屋の圃場で開催され、約 1,000 人の消費者と交流を図り、同時に「岐阜えだまめ」イメージキャラクターを発表した。農業普及課は体験圃場の管理指導やキャラクター募集の方法、体験会の進め方等について働きかけを行なった



【イメージキャラクター最優秀賞】

## 売れる農畜産物づくり

### ■ブロッコリー 栽培研修会

J A ぎふブロッコリー生産連絡協議会では、25 年度産の作付けを前に 6/24～7/16 にかけて栽培研修会を開催した。24 年度産は天候の影響もあり年明け以降の出荷量の減少や品質低下が目立った。その要因の一つとして肥料切れがあったため、追肥方法等を中心に管理ポイントについて指導した。本年度は「A L 品中心、商品率 85%以上」を目標に栽培に取り組む。



【熱心に受講する会員】

### ■加工野菜 収穫及び栽培暦検討（各務原）

7/1 にキャベツの研修会を実施した。営農組合から 10 月の防除は稲刈りと重なるので困難との意見が出され、農業普及課では、薬剤の見直しと 10 月前後の防除による対応案を提案した。10 月無防除は病虫害被害のリスクが高く、人手のない組織での取り組みは今後の課題である。

また、7/2 に加工用玉ねぎが収穫された。予定日が降雨、さらに田植えにより収穫が大幅に遅れ、収穫適期を逃した。該当営農組合は来年度については作業競合の問題から栽培を中止する。

### ■にんにく 根尾にんにく部会市場視察

7 月上旬から出荷が始まり、7/16 には岐阜市場を訪問して、市場及び全農担当者との交流を図った。市場担当者からは品質は青森産と比べても見劣りせず良いため、もう少し量が確保できれば販路が広がるという評価が得られた。しかし、品質が良くても小玉傾向であるため単価が伸びない現状があるため、農業普及課は次年度の大玉生産に向けた支援を行う。



【市場との交流】

### ■いちご 岐阜市のいちご生産組織が半世紀を迎えた

岐阜市園芸特産振興会いちご部会が設立 50 周年を迎え、岐阜市ホテル十八楼で盛大に記念大会を開催した。大会では、ベテラン農家から今までの 50 年の歴史について発表があり、若手からはこれからの産地のあり方についての夢が語られた。



【50 周年記念大会】

## ■花き 県オリジナル品種の試作

岐阜花き流通センター農協では、ブランド化推進の一環として、種苗会社と連携して、ポットマム、ゼラニウム、スパティフィラムの岐阜県独占品種の試作生産を行っている。管内では、5戸が試作を行っており、農業普及課は試作の試験区設置、調査について支援を行っている。

## 戦略的な流通・販売

### ■地産地消 地元産アスパラガスを瑞穂市学校給食に提供

アスパラガス産地の一層の活性化を図るため、本年度から新たに学校給食向けの生産出荷に取り組んでいる。「地元の新鮮な食材を子供たちに食べさせたい」瑞穂市学校給食センターの思いと地域活性化を検討していたJAぎふの思いが結びつき、毎日7,000食の給食を調理・配送する瑞穂市給食センターに今回、JAが生産農家より出荷量の情報を取り纏めて調整し、300kg(6/28)と250kg(7/16)を納品した。



【学校給食用に選別中】

## 多様な担い手の育成・確保

### ■女性農業経営アドバイザー 視察研修に向けての準備進む

10/3に開催するGLAMA視察研修事業について、準備が進められており、農業普及課は助言やサポートを行っている。7/9は役員含む10名で、視察先への依頼や行程の下見を行ない、7/11は全体会議で下見内容の検討、“岐阜らしさ”や“おもてなしの心”を持った行事運営について話し合いを行った。



【視察先に依頼】

### ■集落営農組織化支援チーム会議 能郷地区

7/10、現地で少ない人員で営農を進めなければならないため、畦畔管理の省力化を図るためのセンチピードグラスの播種・定植実証試験を行った。

その午後には、能郷営農組合の今後の経営安定をテーマにSWOT分析の演習を市役所、JAと共に実施した。

## 県民みんなで育む農業・農村

### ■ブロッコリー・キャベツ 苗づくり・園芸塾

根尾地域委託者協議会では、6/21にJAぎふの直売向け野菜づくりのレベルアップを目的とした園芸塾を開講し、7/17にはブロッコリーとキャベツの播種作業（園芸塾ほ場およびセルトレイ）を行った。農業普及課からセルトレイへの播種後の肥培管理説明を行なった。参加者はそれぞれブロッコリーを播いたセルトレイを自宅に持ち帰り、苗づくりを行う。また、協議会では本年度から根尾小学校（本巣市）向けの学校給食用の野菜（なす・たまねぎ・にんじくなど）を9月から提供する予定。



【みんなで播種作業】